



## 体験談

## 自分の病気を子どもに伝える

私には3人の子どもがいます。その子たちがそれぞれ6歳、4歳、1歳の時に悪性の脳腫瘍に侵されました。突然入院を強いられ、抗がん剤治療が始まり、2か月後に丸坊主の姿で退院しました。

幼稚園生の長女から「お母さんは何の病気だったの？」と聞かれました。私は、「頭の中のがんだよ」と答えました。幼稚園生には、がんという言葉がわからず、「それって何？」と聞いてきました。

私は、「風邪とかインフルエンザとかは、専用の薬を飲めばやっつけることができるけど、がんっていう病気は私たちの身体の中にある、いい細胞の1つがいきなり悪いヤツ、つまりがんになっちゃう病気なの。お母さんが使った薬は細胞、つまりがん細胞もいい細胞もやっつけてしまう薬だから、髪の毛が生える細胞もやっつけられて、抜けてしまったの」というと、「スパイみたいだね」と言いました。

ある日、幼稚園から帰ってくると、「お母さん、がんって死ぬの？」と聞いてきました。「ついに来たか！」と思いました。私は「どんな病気でも早く治療しなかったり、ひどくなったら死んじゃうこともあるのよ。がんも一緒だよ。だから、お母さんはがんで死なないように治療しているんだよ」と答えると、安心した表情になりました。

その子の年齢にあった説明と、時と場合によって説明の仕方を変えることも必要だなと感じました。

(30代 女性)

同じ病気の人のお話を聞いてみる  P38

治療を受けながら働く  P78



がんになった親を持つ子どもへのサポート情報サイト  
「ホープツリー」

<https://hope-tree.jp/>

## 2. 治療を受けながら働く

がんは長く治療と向き合う病気になりつつあります。がんと言われたから、病気だから、入院するからといって、すぐに会社を辞めることはありません。仕事を辞めることなく、法定の休暇制度や会社内の休暇制度を利用することによって、治療を続けることができます。



現状ではがんに特化した休職制度はありませんが、主治医ともよく相談しながらご自身の治療計画に合わせて、就業計画を立てることが大切です。必要に応じて産業医や産業保健師、職場の人事関係担当者、がん相談支援センターの相談員、労働局の総合労働相談コーナーへ相談できる場合もあります。

家庭の状況に合う支援を受ける(傷病手当金) [P84](#)

### (1) 労働問題全般についての相談

#### ■ 沖縄労働局総合労働相談コーナー

県内の労働局、労働基準監督署内で、無料で労働問題の専門家が相談に応じています。相談内容によっては、担当窓口をご案内する場合があります。  
受付時間: 平日9時～17時(正午から13時までのぞく)

[098-868-6060](tel:098-868-6060)

那覇第2地方合同庁舎1号館3階 沖縄労働局雇用環境・均等室内

#### ■ 沖縄県女性就業・労働相談センター

「労働相談事業」では、労働に関する問題について労使双方から幅広く相談(電話・窓口相談)に応じています。  
受付時間: 月曜日～土曜日 9時～20時

フリーダイヤル(通話料無料) [0120-610-223](tel:0120-610-223)

#### ■ 沖縄県社会保険労務士会 総合労働相談所

労働問題全般に関する相談に、社会保険労務士が無料で対応します。相談は第1水曜日・第3土曜日(祝日のぞく)の14時～16時、電話か来所。来所の場合は事前に電話またはFAXでご予約をお願いします。

受付時間: 平日9時～16時

[098-863-4395](tel:098-863-4395) FAX:098-863-3563

### (2) 治療と仕事の両立支援

#### ■ 沖縄産業保健総合支援センター

治療を受けながら仕事を続けたい方、両立支援に取り組む事業者の方からの相談に、保健師、社労士、ソーシャルワーカーなどの両立支援の知識を有した専門家(両立支援促進員)が、医療機関(主治医など)と連携してあなたと会社(事業者、人事労務担当者など)の間の調整支援をいたします。窓口、電話、FAX、メール等によりご相談(無料)ください。

利用時間: 平日8時30分～17時15分 ※窓口相談は事前予約

[098-859-6175](tel:098-859-6175) FAX:098-859-6176

メール相談: 24時間受付 <https://www.okinawas.johas.go.jp>  
〒901-0152 那覇市字小禄1831-1 沖縄産業支援センター2階

#### ■ ハローワーク那覇

就職支援・相談の経験が豊富な専任「就職支援ナビゲーター」がマンツーマンで、みなさまの就職・キャリア形成を支援します。

[098-866-8609](tel:098-866-8609) 42#

利用時間: 平日8時30分～17時15分

〒900-8601 那覇市おもろまち1-3-25

沖縄職業総合庁舎 1階 職業相談第2部門

#### ■ 特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会

治療と仕事の両立に悩んでいる方を対象に、1回30分の無料電話相談を行います。お一人様1回限りの利用で、通話料はご相談者のご負担となります。ホームページからお申し込みください。

<https://www.j-cda.jp/hatarakikata/>



コチラもCheck! 『がんになったら手にとるガイド』

[「社会とのつながりを保つ」](#)

### (3) 生活から就職までの総合相談

#### ■グッジョブセンターおきなわ

みなさまの「働きたい」「雇用したい」を応援します。若年者、中高年齢者、子育て中の女性、さまざまな理由で長い間就職できずにお困りの方や生活に不安を抱える方など、さらには事業主の方をサポートします。

グッジョブセンターおきなわ ☎ 098-865-5006

<http://www.gjcenter.jp>

利用時間：平日（祝日、年末年始をのぞく） 9時～17時

〒900-0021 那覇市泉崎1-20-1 カフーナ旭橋 A街区 6階

グッジョブセンターおきなわ 中部サテライト ☎ 098-923-0078

利用時間：平日（祝日、年末年始をのぞく） 9時～17時

〒904-0004 沖縄市中央2-28-1

沖縄市雇用促進等施設3階（旧コリンザ3階）

### (4) 医療機関での就労相談

がんになっても安心して働けるように、就職支援ナビゲーターや社会保険労務士がソーシャルワーカーと協働して相談に応じます。

#### ■ハローワーク那覇（就職支援ナビゲーターによる出張相談）

出張先施設：琉球大学医学部附属病院がん相談支援センター

☎ 098-895-1507

利用時間：毎週金曜日（祝日をのぞく） 13時～16時

#### ■沖縄産業保健総合支援センター（社会保険労務士による出張相談）

相談は予約制です。ご予約は、各がん相談窓口まで。

📍 P11、P94

出張先施設	対応日（祝日のぞく）	相談時間
琉球大学医学部附属病院	第1・3金曜日	13時～16時
沖縄県立中部病院	随時	10時～16時
那覇市立病院	第3水曜日	13時～16時
北部地区医師会病院	随時	10時～16時
沖縄県立宮古病院	随時	10時～16時
沖縄県立八重山病院	随時	10時～16時
中頭病院	随時	10時～16時
おもろまちメディカルセンター	随時	10時～16時
沖縄協同病院	随時	10時～16時

### (5) 女性の就業相談、仕事と子育ての両立などの相談

#### ■沖縄県女性就業・労働相談センター（グッジョブセンターおきなわ内）

「女性のおしごと応援事業」では、働きたい、働き続けたい女性を総合的に支援するため、相談窓口の設置や、キャリアアップセミナー、内職求人情報の案内などを行っています。

☎ 098-863-1788 利用時間：平日8時30分～17時15分

☎ 0120-633-993 （電話相談フリーダイヤル）

#### ■母子家庭等就業・自立支援センター

ひとり親世帯および寡婦（40歳以上の独身女性で、かつてひとり親として児童を扶養していたことのある方）を対象に、就業相談、就業支援講習会、求人情報の提供などを行っています。

☎ 098-887-4099

相談日：平日（祝祭日・慰霊の日・旧盆・年末年始のぞく）

相談時間：8時30分～17時

### (6) 働くがん患者の支援団体、冊子

#### 一般社団法人CSRプロジェクト

<http://workingsurvivors.org/>

がん治療に伴う経済的な不安や雇用に関する不安など、電話相談にも対応しています。電話相談は事前に、ホームページからの予約が必要です。

#### NPO法人キャンサーリボンズ ☎ 03-3546-6101

<http://www.ribbonz.jp>

『がんと働く』プロジェクトで、がんを持っていても自分らしい働き方を続けられることを目指して、リワークノートの発行やさまざまな情報提供をしています。

#### がんと共に働く 知る・伝える・動き出す

[http://special.nikkeibp.co.jp/atclh/work\\_with\\_cancer/](http://special.nikkeibp.co.jp/atclh/work_with_cancer/)

がん患者の方が働き続ける際に役立った工夫や職場の対応など、様々な取り組みを情報提供しています。

#### がんと仕事のQ&A 第2版

<http://ganjoho.jp/public/support/work/qa/>

体験者からの声を元に作られたQ&A集です。体験者からのアドバイスやコラム、役立つ資料も掲載されています。国立がん研究センターがん対策情報センターの「がん情報サービス」サイトからダウンロード可能です。

